

# 平和を願って、戦争を語り継ぐ

鶴瀬公民館 ☎049-251-1140

公民館と鶴瀬西交流センターでは、戦争体験を語る市民派遣事業を毎年実施しています。今年度は、小学校10校に25人の話者を派遣しました。話者の方々は、当時の資料や写真を見せながら従軍・疎開・引揚げ・空襲などの体験を語りました。その中で、小松原キクさんの話の一部を紹介します。



体験を語る小松原キクさん

「お国のために勤務していましたが、お国のために働こうと決心し、自ら志願して従軍看護婦になりました。2年間の約束で満州国の陸軍病院に派遣されることになりました。現地では、倒れた兵士や伝染病にかかって苦しんでいる兵士の看病などをしながら、一生懸命に働きました。そうしているうち、2年が経過しました。が、日本へは帰れませんでした。月日は流れ、事情も分からぬまま、野戦病院に移動することになりました。部隊長からは、出発までの間に遺書を書くように命令がありました。『この先、どうなるのだろうか。』と不安でいっぱいになりました。」

## 終戦を迎えて

昭和20年8月15日、戦争の終りを伝える天皇陛下のお言葉をラジオで聞きました。兵隊たちは混乱していました。「負けのわけがない。嘘だ」と。必要な物もすべて取りあげられ、何もできない不安と恐怖の中で、手を取り合い、日本に帰りたいと、ただただ声を上げて泣きました。

その後、捕虜収容所へ連れて行かれ、数か月後には、中国の病院で働くことになりました。そこでは、看護婦に対しては友好的でしたが、日本軍人は悪人として処刑されました。見せしめと称し、両手を縛られ目隠しされ、市内を引き廻され、死刑にされるのを見せられました。とても恐ろしかったです。

## 小松原キクさんの話

### お国のために

今から67年前のことです。当時、日本と中国は戦争の最中でした。私は、病院の看護婦として

戦争の悲惨さを目の当たりに野戦病院へ到着すると、血みどろになって担架で運ばれてくる兵士たちの手当てで、食事をとる間もありませんでした。そして、何人もの兵士の死と遭遇しました。「僕はもう駄目です。お世話になりました。お母さん

## 後世に伝えたい

昭和33年6月、15年振りであろうやく日本の地を踏みました。親兄弟は涙を流し、喜んでくれました。

帰国時の日本は平和となり、戦後の混乱や食料不足も落ち着いていました。しかし、戦争という忌まわしい事実は決して消し去る事ができません。不幸な歴史を2度と繰り返さないためにも、私の見てきた事実を次の世代に語り継がなければいけないと思っています。平和を願う、人命の尊さを伝え広め、明るい社会づくりの小さな力になりたいと思っています。



小松原さんは、子どもたちからもらった感想文を大切にしています。感想文を読んでも、「私の話が伝わっているのが分かって嬉しい、私の宝物です。」と話されていました。

## 戦争体験者の話を聞いて

ふじみ野小学校児童の感想文 (要約抜粋)

亡くなったおじいちゃんや第二次世界大戦を経験している、戦争の恐ろしさを教えてくれました。小松原さんのお話をきかせてもらって戦争の時の生活は苦しく毎日が危険だったと改めてわかりました。15年間ずっと中国で働いていてすごいと思いました。 山内竜太郎さん

本やインターネットで調べても出てない貴重なお話をしてくれました。感謝します。戦争の厳しさを次の人また次に伝えたいと思います。戦争のさんこうさが今後起こらないように... 佐々木梨花さん

僕は最後に質問を2回もさせていたとき、それに応えていただけに光栄です。また87歳という年齢で発表できる勇氣はすばらしいと思います。僕もその勇氣を見習い戦争について伝えていきたいと思っています。 松田就さん

## 平成23年度 募集

学校教育に理解のある方の応募をお待ちしています。  
申込み/2月1日(火)から15日(火)までに応募用紙を学校教育課へ郵送または直接(応募用紙は学校教育課にあります)  
送付先/〒354-0021 富士見市鶴馬1873-1 学校教育課  
問合せ/学校教育課 ☎622

### 基礎学力定着支援員 (募集人数11人)

学習指導の充実のため、すべての小学校に配置しています。校長や担当教員の指導のもと、授業中の学習指導の補助や学習が遅れがちな児童の個別対応や個別指導、不登校傾向の児童への支援などを行っています。  
資格/児童の健全育成に知識や経験があり、教員免許をお持ちの方  
勤務時間/月々金曜(週5日) 1日5時間  
勤務期間/原則として1年間(年間199日)  
賃金/時給950円を予定



### すしやか支援員 (募集人数25人)

小・中・特別支援学校で、教育上特別な支援が必要な児童生徒に、着替えや教室移動など日常生活動作の介助、励ましの声かけや付き添いなど学習活動上の課題に対する支援を行っています。  
資格/教育上特別な支援を必要とする児童生徒の健全育成に意欲的に取り組める方  
勤務時間/月々金曜(週5日) 1日6時間  
勤務期間/原則として1年間(年間198日)  
賃金/時給830円を予定

### ふれあい相談員 (募集人数12人)

いじめや不登校などの問題の解消を目指し、教育相談活動を充実させるために、すべての中学校に配置しています。相談室で、いじめや不登校などについて生徒や保護者との面接相談や電話相談に応じたり、家庭訪問を行ったりしています。また、通学区の小学校での相談にも応じています。  
資格/子どもの悩みなどについて相談に応じ、児童生徒の良き相談相手として活動いただける方  
勤務時間/月々金曜(週5日) 1日4時間  
勤務期間/原則として1年間(年間198日)  
賃金/時給810円を予定

### 学校図書館整理員 (募集人数18人)

学校図書館経営の充実のために、すべての小・中・特別支援学校に配置しています。図書の整理や貸し出し、児童生徒に図書の見方や図書館の使い方などの支援、小学校での読み聞かせなどを行っています。  
資格/学校図書の整理などに意欲的に取り組める方  
勤務時間/月々金曜(週2日) 1日4時間  
勤務期間/原則として1年間(年間80日)  
賃金/時給800円を予定

## AET募集 ~英語教育指導助手~

問合せ/学校教育課 ☎622  
募集人数/2人  
資格/●英語を母国語とし、日常会話程度の日本語ができる方  
●国内での就労が可能な査証(ビザ)をもっている方  
●大学の学士号取得者または同等の方  
勤務内容/市内の学校で、主に「外国語活動」授業の補助など  
勤務時間/月々金曜(週5日、年間180日を予定)原則として午前8時20分~午後4時50分(1日7時間45分)  
賃金/日額15,000円を予定  
応募方法/2月15日(火)までに、履歴書を学校教育課へ郵送または直接送付先/〒354-0021 富士見市鶴馬1873-1 学校教育課

## AET required for Fujimi Municipal Board of Education ~Assistant English Teacher~

Number of persons : 2 teachers.  
Qualification :  
● Being a native speaker of English and being able to communicate in Japanese in daily life.  
● Getting a working visa in Japan.  
● Receiving a Bachelor of Arts or Science and so on or the equivalent.  
Duties : To give guidance to the students in the classes of English Activities mainly at schools in Fujimi City and so on.  
Working days : From Monday to Friday. (5 days per week) About 180 days from April, 2011 to March, 2012.  
Working time : From 8 : 20 a.m. to 4 : 50 p.m. in principle. (For 7 hours and 45 minutes per day)  
Remuneration : About 15,000 yen per day.  
How to apply : Please bring or send your personal history to the following place by February 15.

〒354-0021 1873-1 Tsuruma, Fujimi City  
School Education Section, Fujimi Municipal Board of Education

Inquiry : TEL 049-251-2711, extension 622  
Please ask School Education Section, Fujimi Municipal Board of Education if you have questions about this article.